
White lily

ゴツボ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

White lily

【著者名】

ゴジボ

N1727M

【あらすじ】

少女達による青春の日々

入学式その？・登校

AM 6:49

「今日は可愛い女の子がいっぱい入ってくるって考えると・・・ぐふふ」

朝早くからカー・ディ・ガンを着た少女が親父みたいな発言をしている。他から見ると顔が整つていて綺麗なのに、どうしてこのよつたな発言しかできないんだろう・・・

でもこんな奴でも私は好きになってしまったんだからしちゃうがないか。

「うん！やつぱり香織の笑つた顔は大好きだね。でもでも、いつもの凛々しい顔も好きだけど」

「でも私はいつの間にか笑つていたようだ。

「あら、私も早百合が笑つた顔は大好きよ

「ありがとう。じゃあ行こうか」

早百合が私の手を取つて走り出した。

AM 7:12

「おはよう」

「芽衣ちゃんおはよー」

ああ

朝からこんな可愛い幼馴染に会えるなんて・・・

「おーい？」

「お～～～？」

うわあ

可愛い顔が近くに！

「芽衣ちゃん？」

うわあ～～～！

「いたたたたつ～～～、どうしたの？ 美雪」

「芽衣ちゃん寝てたから起いちゃうと思つて」

「美雪じゃないんだからこんなとこで寝れな～～よ」

「こ～～～私でももう少し暖かくならな～～と寝れな～～よ～～」

・・・やつぱり寝れるじゃん。

AM7：20

ただいまAM7：20。

今日は入学式！

念願の女子高に入学できたのだ。

ちなみに私が女子高に入りたかった理由はひとつだけなのだがこれ

を言つてしまつたらたぶん皆に引かれるだろ～～。

だからこれについてはがんばって表に出さな～～よ～～。

・・・と決めてきたといひだが。

私の目の前でかつこいい少女と可愛い少女がじやれでいるではない
か！～

よだれが出そ～～だがこ～～せ我慢しなくては・・・

少女達はこ～～の駅で降りるのか。

・・・ん、こ～～の駅つて！～

「すいません！…降ります！降ります…！」

危づく少女達に心を奪われてしまつてゐるだつた。

AM7・38

「はあ、なんで入学式に出席しないといけないのから？」
私の主が田の前で大きなため息をついた。

いつものことだ。

「お嬢様、別に帰つてもいいんですよ？ そのかわり昼食はあります
んが」

「う～、それは嫌ね」

「なら学校に行くしかないですよ？」

「わかつたわよ。そのかわり昼食はうんと豪華に…」

「はあ…・・・わかりました」

こつもせりの会話をしながら涼ヶ丘女学院の門をくぐる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1727m/>

White lily

2010年10月11日07時51分発行